

令和2年4月7日

山手生・保護者の皆様

山手学院中学校・高等学校
学校長 時乗洋昭

緊急事態宣言を受けた今後の対応について（お知らせ）

緊急事態宣言発令を受けて、入学式及び休校期間の延長について次の通りとしましたのでお知らせいたします。

今後の状況によりさらに変更が生じる場合もありますが、引き続き山手生の健康と安全を第一に考え、山手生として求められる学びと経験を損なうことがないように万全を尽くして参ります。

山手生の皆さんには、休校期間が長くなってしまいますが、学校の再開を楽しみに、自身が感染しないことを最優先にした生活を送ってほしいと思います。

1 入学式について

既にお知らせしているように、4月7日に緊急事態宣言が出される可能性が高くなったことから、新山手生の安全を第一に考え中止といたしました。

入学式の中止により、学習面の遅れやクラスの仲間との関係づくりなど不安が一層増すものと考えますが、送付された資料にインターネットを活用した学習や担任等とのコミュニケーションを取る方法などが記載されていますので、これらを熟読し、しっかりと学習に取り組んでください。

また、入学式中止による代替行事として、日程等との関係でどの程度の行事ができるか不透明ではありますが、何らかの記憶に残るような行事を執り行いたいと考えています。

2 休校期間の5月6日までの延長について

これまで、4月19日までを休校期間としていましたが、宣言の発令を受け、休校期間を5月6日まで延長することといたします。

休校に伴う授業日数の減少については、1学期終業式を当初予定より遅らせるなど、休校の影響を最小限に抑えたいと考えています。

新型コロナウイルスの影響で、通常の行事ができない、外出自粛により窮屈な生活が続くなど我慢を強いられる日々が続きますが、趣味や部活の自主練でワクワクドキドキするようなチャレンジをしてみるのも良いと思います。